

平成30年度研究開発評価人材育成研修（初級）実施要項

1. 趣旨・目的

研究開発評価に当たっては、評価に関する制度の理解や知識が必要であるが、大学や研究開発機関等では、評価を担当する事務職員がジョブローテーションで数年ごとに異動し、評価の経験・知識が蓄積されにくいなど、人材の集積や人材育成が進んでいない。このような背景の下、文部科学省では、研究開発評価の効率化及び質の向上に資するとともに、各機関における研究の推進や評価に関わる事務職員の質の向上を図る観点から、研究開発評価に関する基礎的な知識等の習得による、研究開発評価人材の育成を目的として、研究開発評価人材育成研修（初級）を実施する。

2. 対象者及び日程等

対象：大学、大学共同利用機関法人及び独立行政法人の研究開発評価に係る部署に所属し、研究開発評価の業務に1年から3年程度従事している事務職員（※）。

なお、平成29年度までの受講者は対象から除く。

（※）研究開発評価の業務とは、各機関における組織的な研究戦略の策定、戦略に基づいて実施される研究活動及び研究評価活動等に関連する業務を広く意味する。

（※）本研修は、研究開発評価の業務に関する、基礎的・体系的な知識等の習得や、実際の事例に係る情報共有をねらいとしたものであり、特定の評価手法等について専門的な研修を行うものではない。

（※）原則、係員～課長補佐クラスを対象とするが新任の課長等も可とする。

定員：37名（決定）

日程：平成30年11月27日（火）、28日（水）

場所：文部科学省15F特別会議室

時間	1日目（11月27日）	時間	2日目（11月28日）
会場	文部科学省	会場	文部科学省
13:00～ 13:05 (5分)	開会の挨拶 工藤 雄之 (文部科学省科学技術・学術戦略官(制度改革・調査担当))	10:00～ 11:00 (60分)	【講義⑤】 「ロジックモデルと大学・研究機関における課題」 講師：栗本 英知(名古屋大学教授 教養教育院副院長・評価企画室副室長)
13:05～ 13:10 (5分)	【イントロダクション】 「本研修の概要と狙いについて」 工藤 雄之 (文部科学省科学技術・学術戦略官(制度改革・調査担当))	11:00～ 14:20 (200分) ※途中、休憩(60分)を含む	【ワークショップ②】 モデレーター： 栗本先生(名古屋大学教授 教養教育院副院長 評価企画室副室長) ファシリテーター： 安藤二香(政策研究大学院大学科学技術イノベーション政策研究センター専門職) 遠藤悟(日本学術振興会総務企画部上席分析官) 小湊卓夫(九州大学基幹教育院准教授) 鳶田敏行(茨城大学全学教育機構准教授) 林隆之(政策研究大学院大学政策研究科教授) 花田晶公(海洋研究開発機構研究推進部長) 丸山亮介(理化学研究所経営企画部評価推進課長)
13:10～ 14:00 (50分)	【講義①】 「研究開発評価に関する最近の政策動向等」 講師：國分 玲子 (文部科学省科学技術・学術政策局 企画評価課課長補佐)		
14:00～ 15:00 (60分)	【講義②】 「研究開発評価の意義と枠組み」 講師：伊地知 寛博 (成城大学社会イノベーション学部長)		
休憩(5分)			
15:05～ 16:00 (55分)	【ワークショップ①】 「自己紹介と現場の課題点の共有」 モデレーター： 小湊 卓夫(九州大学基幹教育院准教授) 鳶田 敏行(茨城大学全学教育機構准教授)		
休憩(10分)			
16:10～ 17:10 (60分)	【講義③】 「研究課題(プロジェクト)の評価」 講師：安藤 二香(政策研究大学院大学科学技術イノベーション政策研究センター専門職)	14:20～ 14:40 (20分)	【成果発表】 各グループ毎に成果の概要を発表(想定したアウトカム、対応するアウトプット、苦心した点、工夫した点、困った点等)
休憩(5分)		休憩(10分)	
17:15～ 18:15 (60分)	【講義④】 「大学・研究機関の評価」 講師：林 隆之(政策研究大学院大学政策研究科教授)	14:50～ 15:20 (30分)	【ファシリテーター講評】
移動(5分)		15:20～ 15:30 (10分)	【修了証授与】
18:20～ 19:20 (60分)	情報交換会(講師出席)	15:30	解散